

ずいひつ No.96

2014年3月25日発行



本は図書館で借りて読む派

借りて読めば保存場所いらず

私は昔から本は極力買わないようにしている。自宅の本棚が狭く、すぐ満杯になってしまうからだ。近所の公共図書館で借りて読んで、手元に置いておきたいものだけを購入している。しかし、公共の図書館には読みたい本が棚にないことのほうが多い。そこで図書館のインターネット予約を利用する。私は主に名古屋市の図書館を利用している。読みたい時にすぐ読めるわけではないが、そこは我慢である。

LIBRON を活用してみる



LIBRON というフリーソフトをご存じだろうか。LIBRON とは「Library + Amazon」の意である。Amazon のブックストアで本を検索すると、その本が予め登録した地域の図書館に所蔵があるか検索してくれるフリーソフトである。Amazon で検索した本を

図書館で借りたいのなら、クリックすれば、その図書館のページに飛んでくれる。指定した図書館にない場合は、他の近隣の地域を指定すれば、また、その本を探してくれる。

今まで、図書館の所蔵から読みたい本を探す場合、図書館のホームページと Amazon を行ったり来たりしていたが、この LIBRON がインストールされていれば、なんとも便利である。ただ、このソフトは、ブラウザが Firefox、safari、GoogleChrome 限定であり、IE では使えないのが残念である。iphone 版アプリもある。LIBRON を活用すれば、おもしろい本を Amazon で調べながら、新品を買うか、古本を買うか、図書館で借りるか選べるので、時間とお金の節約になる。ご自分のパソコンか iphone にインストールして一度使ってみてはどうだろうか。

私の図書館利用法

主にインターネットで予約した本を借りているが、実際に図書館の棚を見ると自分の探していた本以外にも、おもしろそうな本が見つかることがあるので有意義である。

また、リサイクルコーナーで、気になる特集をしている雑誌があると思わず貰ってしまうことがある。当館（歯学・薬学図書館情報センター）のリサイクルコーナーは1階エントランスに設置してあるので利用していただきたい。そして貰って来た本で私の本棚は占領されていくのである。貰うというのも考えるものである。何はともあれ図書館通いはやめられないのである。



歯学・薬学図書館情報センター
リサイクルコーナー

(古参司書N)